

ポール・ポジション (1978)

POLE POSITION
SPEED FEVER

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー スポーツ

製作国 イタリア

色彩 Color

時間 100分

初公開日 1978/09/15

公開情報 東映洋画

【キャッチコピー】

夢、野望—スピードに魅せられた男たちが、命を賭けて激突する世紀の祭典F 1 グランプリ

【解説】

今や全世界にTV中継され、日本でも毎年レースが行われるほどまでになったF-1グランプリ。その'77年全レースを、メカニックの姿やレーサーの私生活、シドニー・ロームのインタビューやレース会場に現れたジェームズ・コバーン、ジーン・ハックマンらのコメントを交えて送るドキュメンタリー。'76年8月、西ドイツGPでのニキ・ラウダの大惨事の映像を、ラウダ自身が語るシーンを始め、有名選手のクラッシュシーンなど“決定的瞬間”シーン満載だが、それだけに止まらず、レース全体の持つ興奮や緊張感を迫力ある展開で見せるところは、ヤコペッティ作品を始め様々なドキュメンタリーを手掛けてきたM・モッラの功績によるところである。20名からなるカメラ・クルーの中には、あの「スピード」のヤン・デ・ボンも参加していた。なお、日本で公開されたバージョンは音声は英語で、音楽は惣領泰則が担当したOP&ED、「POLEPOSITION」と「LET ME LOVE YOU」（歌は日本人女性デュオのTinna）が使用されたものだった。（なんと16年に当時発売されたサントラルPレコードがCDで復刻！）

【クレジット】

監督	マリオ・モッラ	Mario Morra
撮影	エンニオ・ガルニエリ ヤン・デ・ボン ダニロ・デシデリ	Ennio Guarnieri Jan de Bont Danilo Desideri
音楽	ガイド&マウリツィオ・デ・アンジェリス	Guido & Maurizio de Angelis
出演	シドニー・ローム ニキ・ラウダ ジェームズ・ハント マリオ・アンドレッティ カルロス・ロイテマン ロニー・ピーターソン ジーン・ハックマン ジェームズ・コバーン デヴィッド・ニーヴン マイケル・ヨーク モハメド・アリ	Sydne Rome Niki Lauda James Hunt Mario Andretti Ronnie Peterson Gene Hackman James Coburn David Niven Michael York Muhammad Ali